UNITE FOR GOOD よいことのために手を取りあおう

国際ロータリー第 2620 地区　甲府北 ロータリークラブ

2025-2026 年度　2706 回例会　4 月 12 日

地区ガバナー 稲 葉 雅 之　　クラブ会長 近 藤　　徹

本日のプログラム

●山梨第 2 グループインターシティミーティング

●2705 回例会（2/4）ニコニコボックス紹介　　♡大口　　◇トリプル　　◎ダブル

お花見例会のため無し

●2705 回例会報告

お花見例会　懇親会：甲府駅北口「こい季」

太白桜の基本情報

太白桜（たいはく）は、観賞用のサクラの一品種で、一般的には次のような特徴があります

一重咲き（花びら 5 枚）

花色は白

花の大きさが大輪クラスでとても大きい

樹形は高木で、枝を大きく広げる

一重咲きの桜の中では、花の直径が最も大きい品種として名前が挙がることもあります。(ameblo.jp)

花の見ごろと咲き方

開花期はソメイヨシノよりやや遅く、地域によって差はありますが、例として山梨県甲府市では 4 月中旬ごろに見ごろを迎えることが多いとされています。(enjoytokyo.jp)

開花期の目安：4 月上～中旬ごろ

花径：約 4~6 センチほどの大輪

色合い：咲き進むにつれて、やや白さが際立つ上品な印象

見られる主な場所の例

太白桜はソメイヨシノほど本数は多くありませんが、各地の公園や桜の名所で植栽されています。

場所	特徴
甲府市歴史公園	太白の大輪の白花が見られる名所の一つ (enjoytokyo.jp)
弘前公園	多数の品種の中の一つとして太白を紹介 (hirosakipark.jp)

歴史的なエピソードの一端

太白桜の背景には、「一度日本から姿を消し、イギリスから里帰りした桜」という少しドラマチックな物語があります。

一度失われた桜と「里帰り」の物語

近代に入ると、日本国内では太白桜は次第に姿を消し、「日本ではすでに失われた品種」として扱われるようになりました。台東区の資料でも、太白について「日本ではこの品種は失われており、イギリスで栽培されていたものが知られている」という趣旨の説明がなされています。(city.taito.lg.jp)
その後、イギリスの園芸家が日本から持ち出して栽培していた太白桜が再注目され、戦後になってから日本に苗木が逆輸入される形で「里帰り」したとされます。学術的な系統研究でも、英国で栽培されていた太白が日本のコレクションに組み込まれ、品種として正式に位置づけられています。(ffpri.go.jp)

品種としての成り立ち

太白桜は、ヤマザクラとオオシマザクラの交雑から生まれたと考えられている古い園芸品種の一つとされています。森林総合研究所の資料でも、サクラの栽培品種として「太白」が独立した系統として扱われており、他の品種と遺伝的に識別できることが示されています。(ffpri.go.jp)
江戸時代以前から、多くの桜が実生や接ぎ木で増やされる中で、大輪で白い花を持つ太白も観賞価値の高い品種として選ばれてきたと考えられます。

あいにく雨天のため、例会は懇親会場で行いました。

●幹事報告

1. 4月26日（日）「クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー」（旧地区研修・協議会）がツインメッセ静岡にて開催されます。詳細については決まり次第お知らせいたしますので、ご出席いただく会員の皆様、どうぞよろしくお願いいたします

●他クラブの例会変更

●甲斐ＲＣ　4月27日（月）→4月26日（日）点鐘：9時30分　場所：ツインメッセ静岡　CLLS参加のため
●甲府南ＲＣ　4月28日（火）　休会（祝日のある週のため）
●甲府東ＲＣ　4月24日（金）　早朝酒折駅前　場所：酒折駅前　早朝酒折駅前清掃のため
●甲府ＲＣ　4月27日（月）　休会（祝日のある週のため）